

運営及び競技の規定(一部抜粋)

- (1) 本大会は(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック及び、本大会「運営及び競技の規定」に則って行う。
 - (2) マッチは7Gを原則とする。
 - (3) 使用球は団体戦は、上位大会にならない、男女団体戦を()、個人戦男子()、個人戦女子()とする。
 - (4) 服装・ゼッケンについては、選手・監督・外部指導者(コーチ)は「要項」の規定に従うこと。「要項」に違反がある場合は出場・ベンチ入りを認めない。
 - (5) ベンチは若い番号が()側を利用する。
 - (6) ★ベンチ入りは登録選手(団体8名以内・個人2名)と監督(校長・教員・部活動指導員)または中体連の認めた外部指導者のいずれか1名による最大9名、個人戦も同様に最大3名とする。
 - (7) 選手・監督・外部指導者の変更の場合は、各種「変更届」を各地区専門委員長に提出し、監督会議で承認を得ること。
 - (8) ★応援については、団体戦においては声や拍子をそろえた応援を認めるが、個人戦では認めない。相手に不快感を与えないように配慮する。
- (9) 団体戦について
- (ア) 団体戦トーナメントにおいて、各学校初戦のみ第3マッチまで行う。それ以後は2-0で対戦を終了する。
 - (イ) 団体戦の審判は、相互審判を原則とし、上位の対戦を本部審判とする。
 - (ウ) 勝者が採点表(ジャッジペーパー)を本部へ届ける。
- (10) 個人戦について
- (ア) 第1試合の審判のみ本部で以下のように割り当てる。
 ①() ②() ③() ④() ⑤() ⑥() ⑦() ⑧()
 ⑨() ⑩() ⑪() ⑫() ⑬() ⑭() ⑮() ⑯()
 - (イ) 第2試合以後の審判は、敗者審判を原則とし、上位の対戦を本部審判とする。
 - (ウ) 勝者が採点表(ジャッジペーパー)を本部へ届ける。
- (11) 服装・医療用具等について
- (ア) 「要項」の規定による、用具・ウエア・ゼッケン・ソックス・シューズを使用すること。
 - (イ) シャツの裾を外へ出したり袖をまくることはしない。
 - (ウ) アンダーウエアやサポーター等の着用の場合は「医療用具使用届」を各地区専門委員長に提出すること。
- (10) 会場使用について
- (11) 熱中症防止・感染防止対策について(★印)
- (12) 鳥取県ソフトテニス連盟より
- (13) 参加校数・参加選手数

大会参加数	参加校数	参加選手数
男子	校	人
女子	校	人